

卒業生フェスタ開催ご報告

2025年度卒業生フェスタ実行委員長
森川晴一郎（茨木中35・高55期）

本年度の卒業生フェスタは、山桜会110周年を来年に控え、また任期3年の最終年度として各委員会が集大成として締めくくる大切な1年のスタートでした。テーマを『伝統から未来へ』とし、『温故知新の精神を胸に不易流行の考え方で110周年記念式典を迎えられるように』という想いを持って取り組みました。

総会では、林会長の年度方針のもと、松井副会長が昨年度の活動報告を行い、本年度の活動計画については坂井副会長に発表いただきました。また林会長から2026年山桜会110周年に向けた記念行事と記念式典に向けた新たな発表もあり、力強いリーダーシップのもと、盛大な会が催される予感にわくわくしました。

できました。最前線で活躍される方の見地や視座の高さを感じるとともに、未来に対する躍動を実感することができました。山桜会には輝かしい功績を残されている方が数多くおられますが、同世代の田邊様のお話は、格別な刺激となりました。

田邊様の講演のあとは、田中美香様（茨木高31期）に日本の伝統楽器「箏」の音色で懇親会&40歳同窓会のスタートを飾っていただきました。今年度総会のテーマ『伝統から未来へ』を際立たせてくれる演奏で、和やかな懇親会&同窓会になったと皆さま喜



んでおられました。ご出席いただきました皆さまとの親睦と40歳同窓会の担任の先生方、卒業生の皆さまの思い出話を伺っているとあつという間の90分で、最後は岸本副会長の音頭で、大阪締めで中締めをさせていただきました。30代から90代までが一堂に会し、追手門学院という共通点でつながりを実感できる時間と場を目の当たりにして沸々と感謝の念がこみあげてきました。

2025年度卒業生フェスタにご尽力賜りました皆様に感謝を申し上げます。開催報告とさせていただきます。



全文はOWSに掲載しております。

学校法人追手門学院へのご支援をお考えの皆様へ

追手門学院では「独立自強・社会有為」を教育理念として、園児・児童・生徒・学生一人ひとりの成長を第一に考え、世界で活躍できる人材、社会で貢献できる人材の育成を目指しています。

山桜会の皆さまにおかれましては、ご出身の学校の教育活動にご理解とご賛同をいただき、何卒力強いご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



追手門学院
募金サイト

クレジットカードまたはインターネットバンキング(ペイジー)による決済をご利用いただけます。
追手門学院へのご寄付には税制上の優遇措置(寄付金控除)が適用されます。

お問い合わせ先

学校法人追手門学院総務チーム募金担当
gakuinkifu@otemon.ac.jp

